



## 2011年7月24日アナログ放送終了

# アナログ終了 段階告知

## 地デジ移行へ計画案

アナログ放送の番組は同年7月1日から24日までの間に終了し、24日に停波する。

総務省、NHK、全民放が入る「全国地上デジタル放送推進協議会」の計画案によると、停波3年前の今年7月24日から、NHKがアナログ放送画面に「アナログ」のロゴマークを表示。民放は準備が整い次第、追従する。協議会は「常時表示が望ましいが、番組の冒頭だけという方法もあり得る」としている。

早朝・深夜の放送開始・終了時には、停波の告知や問い合わせ先を全面で映し、文字スーパーも随時流す。

2011年7月24日の地上アナログ放送終了と地上デジタル放送（地デジ）への完全移行をめぐり、総務省の検討委員会が25日開かれ、アナログ停波の計画案が正式に示された。全国一斉に停波する原則を掲げた上で、今夏からアナログ放送画面にロゴマークを表示するなどの周知対策を盛り込んだ。

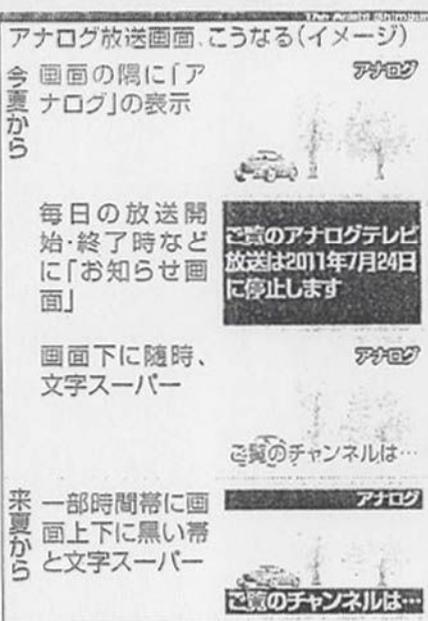
(橋田正城)

画面隅に「アナログ」上下に黒い帯→停波

来夏からはアナログ放送の画面の上下に「レターボックス」と呼ばれる黒い帯を一部の時間帯に設け、停波を告知する全国共通の文字スーパーを流す。停波の半年前から、レターボックスを常設する予定だ。

こうした取り組みに加え、今年度は地域レベルの「相談センター」を全国約10カ所に設置。協議会は「来年度には全都道府県に広げる必要がある」としている。

地デジは06年末から全国で展開され、全世帯の約9割で視聴可能になっている。現在は「地デジ受信機がどこまで



普及するかに焦点が移っている」（テレビ朝日の君和田正夫社長）状況だ。

ただ、受信機の世帯普及率は昨年3月末で約28%。地方で普及が遅れているとされるが、サンプル数が限られていることもあって、総務省は地域ごとの状況を把握できていないという。停波対策の前提になるデータが欠けているため、視聴者への説明も十分とは言えない。放送業界は「首相をトップとする政府を牽引した『地デジ推進本部』のような組織を立ち上げないと、完全移行に間に合わない」と危機感を強めている。

2008年4月26日 朝日新聞より

### 早めの対応をお考え下さい。

詳しいご説明とお見積もりは、  
TEL : 075-464-0202  
までお問い合わせください。



賃貸住宅 仲介・管理のコンプライアンス企業  
**学生ハウジング 3215.CO.JP**